

教育会館 だより



No.69

発行日
2018年4月2日
発行人
福岡 修一

【題字】
館盛 静光
(元相模原市長)

目次

- 1 ページ
理事長のあいさつ
- 2・3 ページ
2017年度事業報告
- 4 ページ
2018年度事業計画

発行 一般財団法人相模原教育会館 〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-13 ☎042(758)2190
<http://www.sagamiharakyouiukukaikan.or.jp/>

子どもを軸にした社会づくりにむけて

地域の「教育文化の拠点」

「教育福祉の拠点」となるように

日本の子どもの7人に1人が相対的貧困状態にあり、社会的な問題となっています。その背景には非正規雇用の増大があり、経済格差の拡大により社会で当たり前と考えられている生活ができず、子どもの学習や進学、健康などの面に深刻な影響を及ぼしています。

2014年には「子どもの貧困対策推進法」が施行されましたが、ひとり親世帯の貧困率は相変わらず5割を超えており、経済協力開発機構（OECD）加盟国の

中では依然として最低水準にある状況です。貧困世帯への経済的な支援とともに、子ども自身への教育や生活支援を含めた総合的な社会全体での対策が急務です。

相模原教育会館も、今年度、人権・解放教育研修会にてフードバンク活動から見える子どもの実態に関する講演会を実施し、多くの教職員のみなさんが参加される中、学校の役割、社会の役割などについて認識を深めることができました。そして「親子をどう支えるか」・・・教育や福祉というこれまでの枠組みを超え、子どもを軸にした社会づくりにむけた教育会館の新たな使命を認識した時間となりました。

相模原教育会館は地域の「教育文化の拠点」であるとともに、「教育福祉の拠点」ともなるよう、役員一同、さらなる努力を重ねてまいります。



理事長 福岡 修一



「人権・解放教育研修会」(左)と「親と子のふれあいツアー」のひとこま

今後も、皆さまからのご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

一般財団法人相模原教育会館

理事長 福岡 修一

●2017年度事業報告

●親と子のふれあいツアー 甘いさくらんぼと 手打ちそばに舌鼓を打つ

6月17日(土)、山梨県への「親と子のふれあいツアー」が39人の参加で開催されました。

さくらんぼ狩りでは、様々な品種の食べ比べができ、甘く熟したさくらんぼをお腹いっぱい食べることができました。お昼には、職人さんのていねいな指導のもと、そば打ちに挑戦しました。親子で協力して打ったそばは、郷土料理とともに、ゆっくりと味わいまし



た。最後に、富士山を望む道の駅で、お買い物タイム。山梨県の名産品を購入して、たくさんのお土産を持ち帰りました。参加者からは「普段できないことができてとてもうれしかった」との感想が聞かれました。

家族とともに、自然のなかでゆったりとふれあい、心もお腹も満足できた一日となりました。

●人権・解放教育研修会 教職員の支援のあり方について 考えを共有

6月22日(木)、「第1回人権・解放教育研修会」を開催しました。

「フードバンク活動から見える子どもの貧困」今、私たちにできること」をテーマに、米山けい子さん(認定NPO法人フードバンク山梨)が講演を行いました。フードバンクのとりくみについて知り、貧困は、衣食住に限らず、自己肯定感や学力にも影響を及ぼすことについて理解を深めることができました。

1月25日(木)、「第2回人権・解放教育研修会 自立と共生をめざす教育研修会」を湘北地区教職

員組合協議会女性部との共催で開催しました。

「多様性を認め、自分らしく生きられる社会づくり」20人に1人はいるかもしれない性的マイノリティ」をテーマに星野慎二さん(特定非営利活動法人SHIP)が講演を行いました。星野さんは、性別やセクシャリティに関係なく、個々の能力を発揮できる環境をつくるのが大切であると語っていました。

年2回の開催で約190人の参加があり、様々な環境にある子どもたちの人権を尊重し、教職員の支援のあり方について、考えを共有することができました。



●親と子のふれあい映画会 人気映画「みつばちマーヤ の大冒険」を4会場で

今年は開催時期を8月下旬に変更し、4会場(相模原教育会館・津久井中央公民館・愛川町文化会館・海老名市文化会館)で「親と子のふれあい映画会」を開催しました。「みつばちマーヤの大冒険」は100年前に出版された児童文学の名作で、マーヤが自然の中で様々な騒動を乗り越えて成長していく夢と冒険の物語です。子どもたちにはお菓子のプレゼントもあり、「大人も楽しめる内容でまた行きたい」等の感想がありました。



●親と子のふれあいカルチャー教室
理科実験教室を開催
色や光の秘密に驚き！

7月25日(火)、内容を新たに理科実験教室として「親と子のふれあいカルチャー教室」を開催し、21人の参加がありました。

山口和之さん(川崎市理科支援員)と花道徹さん(KISTEC)を講師に招き、「イロ色コミュニケーション」 というテーマで、カラーペンのインクの色が分かれていく様子の観察や、虹のコマの製作等を行いました。身近なものを使った実験・製作を通して、新しい発見がたくさんがあり、参加者



からは驚きと感嘆の声があがっていました。「親子で楽しく工作などを通してふれあうことが出来てよかった」「学校の理科クラブで子どもたちにも教えてあげたい」等の声が寄せられました。

●退職教職員税務説明会
確定申告の手続き方法や
申告書の作成方法を学ぶ

2月3日(土)、県央・相模原地域の退職教職員を対象に「退職教職員税務説明会」を開催しました。湘北退職教職員の会との共催で、毎年確定申告の時期にあわせて行われており、今年度は18人の参加がありました。

5人の税理士を講師に迎え、退職後の所得に対する初めての確定申告の手続きのしかたについて講習を行いました。参加者は、わかりにくい項目など、個別に丁寧な説明を受けながら、申告書の作成をすすめ、好評のうちに説明会を終えることができました。

●教育文化講演会
金澤泰子さん・翔子さん(書家)による揮毫と講演に感動！

2月28日(水)、相模原教育会館で、「教育文化講演会」を開催しました。



今回は、書家の金澤泰子さん・翔子さんを講師に招き、「ダウン症の娘と共に生きて」というテーマで、翔子さんの揮毫と泰子さんの講演を行いました。翔子さんに、「共に生きる」の書を実演していただき、その後泰子さんから、翔子さんのダウン症という障がい絶望を感じながらも、娘の才能と可能性を見いだし、親子で書道に打ち込み、希望をもって生きてきたという話をいただきました。参加者からは、「教育の現場で働く者として、大切な視点を教えてもらった」「魂の書の実演を見て感動した」「とても勇気づけられる講演だった」等の感想がありました。

相模原教育会館の会議室や和室を利用してみませんか？

(一財)相模原教育会館は、300人以上が入れる大会議室や詩吟等の練習ができる和室まで、様々な部屋を貸し出しています。ぜひ、ご利用ください。

室名	定員	料金
小会議室(1)	机使用30名	1時間 600円
小会議室(2)	机使用30名	1時間 600円
小会議室(3)	机使用30名	1時間 600円
小会議室(1)(2)は合わせて1室(机使用60名)として利用できます。		
和室	座卓使用18名	1時間 600円
大会議室(1)	机使用 120名 椅子のみ180名	1時間1800円
大会議室(2)	机使用 120名 椅子のみ180名	1時間1800円
大会議室(1)(2)は合わせて1室(机使用240名、椅子のみ使用360名)として利用できます。		
控室	机使用10名	1時間 300円

●地域に根ざす教育・文化の振興に寄与するために
 2018年度 一般財団法人・相模原教育会館事業計画

1. 教育文化振興事業

(1) 親と子のふれあい映画会
 ・時期および場所

7月27日(金)

愛川町文化会館

8月3日(金)

ハーモニーホール座間

8月24日(金)

津久井中央公民館

8月26日(日)

相模原教育会館

・内容

映画上映

(自然や動物と人とのふれあいをテーマにした作品)

・対象 一般

(2) 教育文化講演会

・時期 2月15日(金)

・場所 相模原教育会館

・内容 文化・教養の向上に資するもの

・対象 一般

(3) 「教育会館だより」の発行

・時期 年1回

・内容 実施事業の報告およびPR

・対象 一般

2. 教職員福利厚生事業

(1) スポーツ観戦チケット幹旋
 ・時期 3月(前期日程分)
 5月(後期日程分)

・内容 横浜スタジアム(プロ)

野球ベイスターズ戦)

・対象 教職員

・場所 山梨方面

・内容 家族が自然や人とのふれあいを感ずることのできる体験や活動

(2) 親と子のふれあいツアー

・時期 6月24日(日)

・場所 相模原教育会館

・内容 理科実験教室

・対象 教職員とその家族、小・中学生

(4) 国際交流教育事業

・時期 8月上旬

・場所 韓国 ソウル市

・内容 日韓親善バスケットボール大会・交流行事

・対象 県央・相模原地区中学校バスケットボール部

・対象 教職員

(5) 歴史・文化散歩

・時期 9月中旬

・場所 未定

・内容 歴史や文化、由緒ある場所などの見学

・対象 退職教職員

(6) 湘北教職員体育大会

(球技の部)

・時期 10月3~5日

・場所 湘北地区内会場

・対象 教職員

(7) 人権・解放研修会

・時期 6月、1月(2回開催)

・場所 相模原教育会館

・内容 人権課題に対する意識理解を深めるための研修会

(8) 学習交流会
 ・時期 10月下旬

・場所 相模原教育会館

・内容 学校現場の教育課題についての話し合い

・対象 教職員、退職教職員

(9) 教育・教養研修会

・時期 12月

・場所 相模原教育会館

・内容 教育課題に関する研修会

・対象 教職員

(10) 退職教職員税務説明会

・時期 2月初旬(休日)

・場所 相模原教育会館

・内容 確定申告に関する説明

・対象 2017年度退職教職員

(11) 物資幹旋

・時期 随時

・場所 各学校・各教職員より

・内容 物資販売の幹旋案内

・対象 教職員

3. 教育会館運営及び生命共済事業等

(1) 会議室の貸室

・時期 通年

・内容 教育会館内会議室の貸出案内・調整、施設整備等

(2) 湘北教職員生命共済

・時期 7月下旬~9月中旬

(説明会・加入手続き)

・内容 2019年度(第33期)更新推進事業、新規・継続加入説明・通知等

4. その他

(1) 教育会館ホームページ

・時期 通年

・内容 教育会館の紹介(設立の趣旨、会議室貸出案内等)